

データ共有サービス ARCHITREND Drive



# ATDrive

3Dカタログ.com

## 【社内共有 準備編】

---

■データの社内共有イメージ .....	2
■事前準備【初期設定】	
3Dカタログマスタアプリでの設定確認 .....	3
ARCHITREND ZEROでの設定確認 .....	4
■ARCHITREND Driveデータ移行	
既存データをATDriveにアップロードする方法 .....	5・6

本解説書では、3Dカタログ.com Bプランの契約が2ライセンス以上ある会社で ARCHITREND ZEROデータをARCHITREND Drive(以下ATDrive)上で社内共有する方法を解説します。

Bプラン同士の場合、ATDriveに保管済のデータを直接参照・編集することができます。



Aさんの画面  
Bさんと同じ  
データ保管場所

Bさんの画面  
Aさんと同じ  
データ保管場所



ARCHITREND Drive

1契約あたり50GB  
2契約で100GB



了解！  
データを  
確認します

〇〇様新築工  
事の確認をお  
願います

## 事前準備

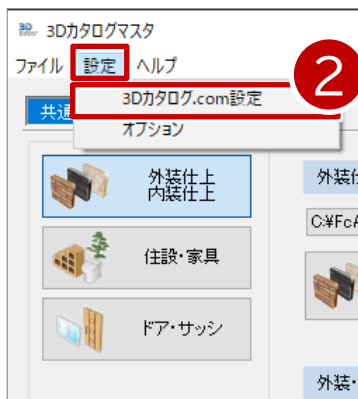
ATDriveを利用し、社内でARCHITREND ZEROデータをクラウド共有する場合には、3Dカタログ.com Bプランのご契約が必要です。本解説書では、3Dカタログ.com Bプランが2契約ある想定で解説しております。

## 3Dカタログマスタアプリでの設定確認

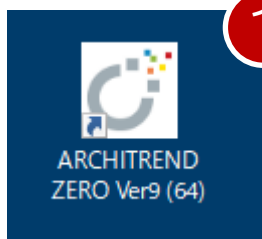


1. 3Dカタログマスタアプリを起動し、「設定」-「3Dカタログ.com設定」を開きます。

2. 「3Dカタログ.comを使用する」チェックがONになっていることを確認し、3Dカタログ.com Bプランのメールアドレスとパスワードを設定します。



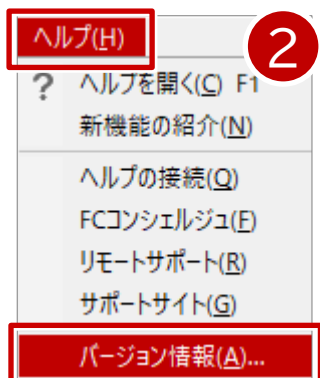
## ARCHITREND ZEROでの設定確認



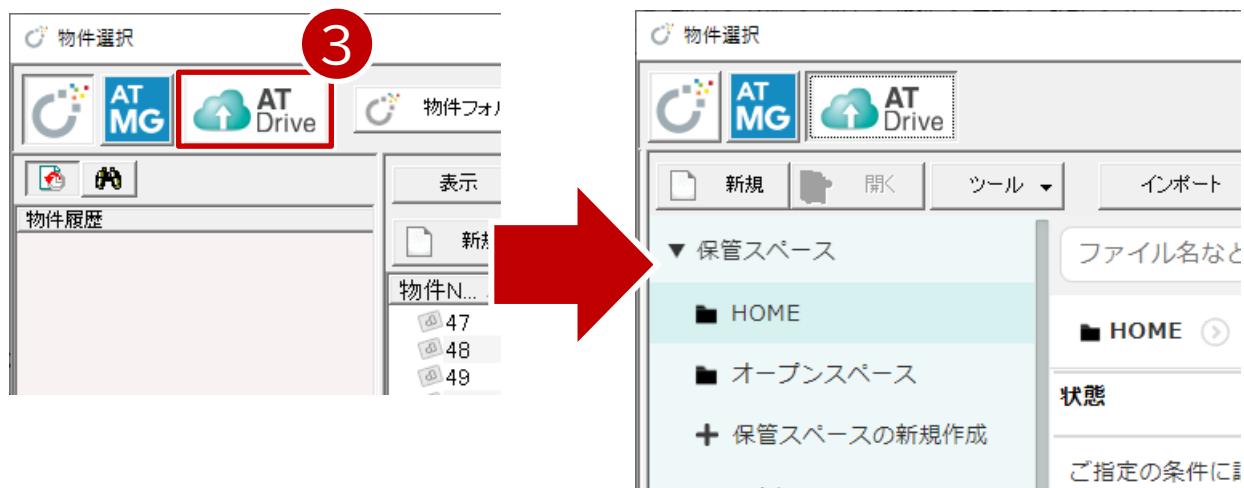
1

1. ARCHITREND ZERO を開いて、平面図などの画面から「ヘルプ」-「バージョン情報」の画面を表示します。

2. 3Dカタログ.com B会員で動作しているか確認します。ARCHITREND ZERO で「ヘルプ」-「バージョン情報」にて、「3Dカタログ オンライン【B】」と記載されていることを確認します。

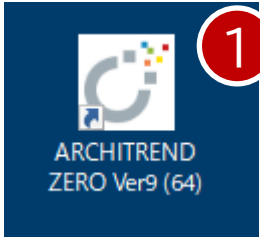


3. ARCHITREND ZERO 起動時の物件選択画面にある、「ATDrive」をクリックして、ATDriveの物件選択画面に切り替えます。



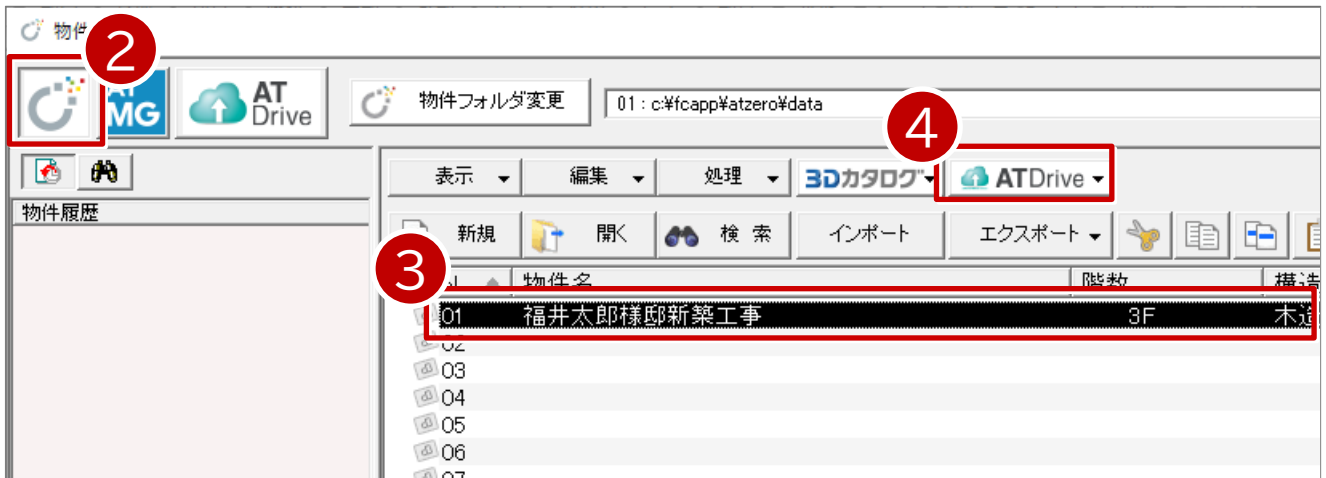
※「HOME」は、ATDriveを設定した社内全員が参照できる保管スペースとなっております。

## 既存データをATDriveにアップロードする方法



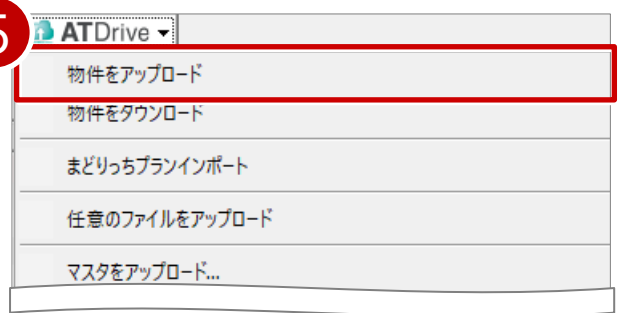
1

1. ARCHITREND ZERO を起動します。
2. 物件選択画面を「ZERO」管理に切り替えます。
3. ATDriveに移行したい物件データを選択します。
4. 「ATDrive」コマンドをクリックします。



5. 「物件をアップロード」をクリックします。
6. 保存先のフォルダを選択します。
7. 「OK」をクリックします。

5



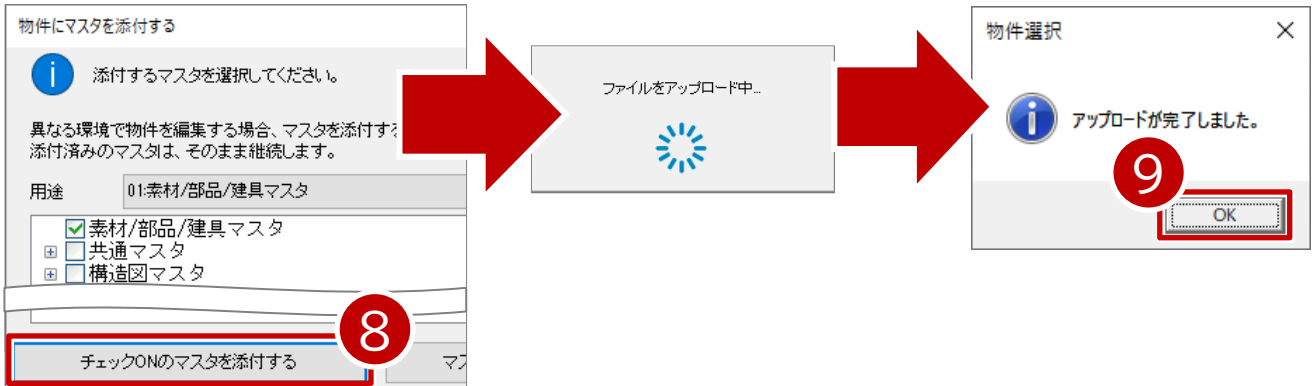
6



## 既存データをATDriveにアップロードする方法

8. 「素材/部品/建具マスタ」をONにし「チェックONのマスタを添付する」をクリックします。

9. アップロードが完了したら「OK」をクリックします。



10. ARCHITREND ZEROの物件選択画面で「ATDrive」をクリックしてデータがアップロードされていることを確認できます。



HOMEフォルダは特に設定することなく社員同士が参照できる保管スペースとなっています。